

## 勇気あるもの (1994)

RENAISSANCE MAN

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 128分

初公開日 1995/01/28

公開情報 東宝東和

## 【解説】

お説教臭くて不評だった（確かに見終わって時間の経つほどその感は残る）ヒューマン・コメディだが、主人公となる9人の陸軍の落ちこぼれ新兵たちの個性はうまく描き分けられていて、特に「ブロンクス物語／愛につつまれた街」でも早口の訛りで都会っ子を好演していたL・ブランカトー・Jrが同様の役柄で健闘。紅一点を演じる黒人少女の美しい青の瞳も印象深い。これを率いるのが“ペンギン”D・デヴィートだが、教員資格を持つ元エリート広告マンという役で、業界復帰の希望を入れられず、彼らの教育係と相成るわけ。何気なく授業で読み始めた『ハムレット』が皆の心を開き、それを暗唱し、上演できるほどになる。デヴィートもまた地位や金に拘わりすぎたかつての自分を反省し……という虫のいい話だが、リアルな味つけが端々に効いて（みながラップでハムレットの粗筋を唄うところなんて可愛らしかった）マーシャルは最低の面目は保った。全員でカナダにシェークスピア劇団の公演を見に行くくだりも彼女のタッチが出ている。

## 【クレジット】

監督	ペニー・マーシャル	Penny Marshall	
製作	サラ・コレトン	Sara Colleton	
	エリオット・アボット	Elliott Abbott	
	ロバート・グリーンハット	Robert Greenhut	
製作総指揮	ペニー・マーシャル	Penny Marshall	
	バズ・フェイトシャンス	Buzz Feitshans	
脚本	ジム・バーンスタイン	Jim Burnstein	
撮影	アダム・グリーンバーグ	Adam Greenberg	
音楽	ハンス・ジマー	Hans Zimmer	
歌	マーヴィン・ウォーレン	Mervyn Warren	
出演	ダニー・デヴィート	Danny DeVito	ビル・レイゴー
	グレゴリー・ハインズ	Gregory Hines	キャス軍曹
	クリフ・ロバートソン	Cliff Robertson	ジェームズ大佐
	ジェームズ・レマー	James Remar	マードック大尉
	リロ・ブランカトー・Jr	Lillo Brancato Jr.	
	ステイシー・ダッシュ	Stacey Dash	
	カディーム・ハーディソン	Kadeem Hardison	
	リチャード・T・ジョーンズ	Richard T. Jones	
	カリル・ケイン	Khalil Kain	
	ピーター・シモンズ	Peter Simmons	

グレッグ・スポーレダー	Greg Sporleder
マーク・ウォールバーグ	Mark Wahlberg
アン・キューザック	Ann Cusack
アラナ・ユーバック	Alanna Ubach